

提供スクリプト

デプロイサーバの下記に格納しているスクリプトのうち代表的なスクリプトを紹介する。

/root/work/deploy/

- ディレクトリ構成

/root/work/deploy/	
bin/	Rubyで作成したCLI（別途説明）
conf/	今回提供するスクリプトで使用する設定
lib/	外部ライブラリ化したツール
setup/	各マシンイメージで起動時に実行されるスクリプト
task/	各演習の手順を自動化したスクリプト（別途説明）
templates/	各種設定を作るテンプレート

- bin ディレクトリのスクリプト

Retrieve スクリプト

```
deploy# bin/retrieve ip mco
```

説明

引数、または標準入力のいずれかの入力の中から IP アドレスを抽出する。

mco コマンドの実行結果を入力として想定している。

```
deploy# bin/retrieve ip cloud
```

説明

引数、または標準入力のいずれかの入力の中からインスタンス ID を抽出する。

launch, describe など edubase Cloud コマンドの実行結果を入力として想定している。

```
deploy# bin/retrieve instance_id mco
```

説明

引数、または標準入力のいずれかの入力の中から IP アドレスを抽出する。

mco コマンドの実行結果を入力として想定している。

```
deploy# bin/retrieve instance_id cloud
```

説明

引数、または標準入力のいずれかの入力の中からインスタンス ID を抽出する。

launch, describe など edubase Cloud コマンドの実行結果を入力として想定している。

deploy スクリプト

```
deploy# bin/deploy instances launch {インスタンスタイプ}
```

説明

インスタンスタイプから config の起動対象イメージを特定し、インスタンスを起動する。
--count オプションにより、起動するインスタンス数を指定できる。

```
deploy# bin/deploy instances terminate --instanceids={対象サーバインスタンスID}
```

説明

インスタンスを停止する。インスタンス ID はスペース区切りで複数指定できる

```
deploy# bin/deploy instances wait -instanceids={対象サーバインスタンスID}
```

説明

インスタンスが **running** になるまで待機する。インスタンス ID はスペース区切りで複数指定できる。

```
deploy# bin/deploy ssh exec {SSH対象アドレス} {実行するコマンド}
```

説明

SSH 対象アドレスに対して、実行するコマンドを SSH で実行し、SSH 接続エラー時にはリトライを行う。SSH ログインに用いるデフォルトの鍵は、`~/.ssh/id_dsa` である。
主に、起動直後で SSH が接続できない可能性がある場合に使うことを想定している。

● task ディレクトリのスクリプト（各演習の解答）

`add_webnode.sh`

「掲示板サービスのスケールアウト」

`delete_webnode.sh`

「掲示板サービスのシュリンクイン」

`deploy_war.sh`

「より高度なアプリケーションの配布」

`graceful_deploy_war.sh`

「より高度なアプリケーションの配布」

`add_webnode_count.sh`

「計画的なスケールアウト」

`scaleout.sh`

「計画的なスケールアウト」